成長市場(エッジAI)



AI処理の学習はクラウド上で処理し推論はエッジ側で行うエッジAIが主流に

- ✓ 優れたリアルタイム性
- ✓ プライバシー保護
- ✓ ネットワーク帯域及び電力削減



- 全世界で70社以上がAI向けチップ新規開発中
- AIのチップセットマーケットが2025年に\$66B(CAGR 73%)に成長 (Tractica)
- エッジAIデバイスの2025年出荷数は年間26億個を予想

日本が取り組みやすい分野



- ドメイン特化型のエッジAI半導体開発
 - 日本の強みが生かせる市場
 - 社会課題解決型アプリケーション

Last One Mile

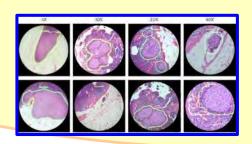
Factory Automation





Precision Agriculture

Construction Machinery



Medical





DMP会社概要



会社名: 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル (通称 DMP)

所在地: 本社:東京都中野区 海外拠点:米国 カルフォルニア州トーランス

設 立: 2002年7月 (2011年6月 東証マザーズ上場)

代表取締役: 山本 達夫

社員数: 51名

特許: 49件 (出願中7件)

事業内容: GPU及びAIに関わる、IPライセンス、SoC/モジュール開発&販売、及び開発委託サービス











IPコアライセンス事業

- 組み込み分野向けGPU IPライセンス
 - 豊富な実績: 累計顧客製品出荷台数一億台以上
- AIプロセッサIPライセンス

SoC/モジュール事業

- アミューズメント向け高性能SoC開発・販売
- AIプロセッサIP搭載モジュール開発・販売

プロフェッショナルサービス事業

- AI・画像処理自社ソフトウエア製品
- AI・GPU関連の受託開発サービス







DMPの強み



■ 世界有数のGPU IPベンダーとして17年の実績

- 任天堂3DS、デジタルカメラ、プリンターなど幅広い採用実績
- 1億台以上の顧客製品出荷実績

■ アルゴリズムからSoC/モジュールまで一貫開発、顧客のドメイン最適化をサポート

- ハードウエアを念頭に入れたアルゴリズム開発
- ソフトウエア開発と最適化
- 自社製GPU/CPUコアや独自アクセラレーション技術で電力・性能差別化
- ISO9001

■ 人材 Diversity & Inclusion

- 世界各国 から集まった優れたGPU、AIの研究者・開発者
- 国際競争力につながる多様な発想
- 豊富な実装経験(SW&HW)

SoC開発

- 低消費電力
- アクセレーション による差別化

アルゴリズム、SW開発

- AI
- 3D グラフィックス

プロセッサーコア開発

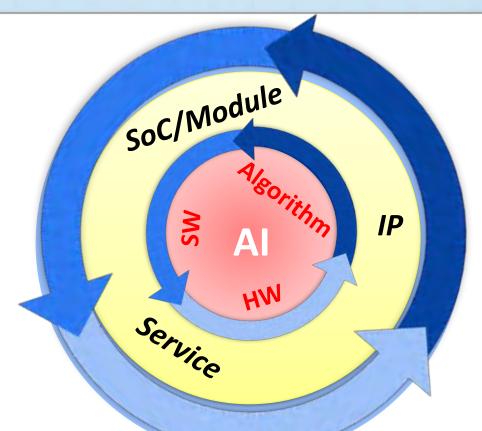
- GPU/ CPU (RISC-V)
- アクセレーション技術

DMPの強み - ドメイン最適化



DMP

他社



AIのアルゴリズム、ソフトウエア、及びハードウエアを、IP、SoC/モジュール、プロフェッショナルサービスの三つの形態で提供

アルゴリズム開発

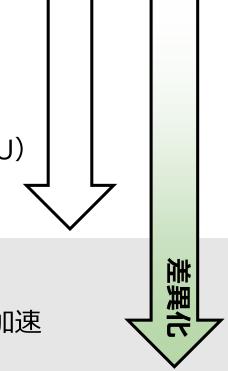
- コモディティー化
- ・ 早い進化

ソフトウエア最適化

- ワークロードに最適化(汎用CPU/GPU)
- ・ 差異化が難しい
- 性能、コスト、電力で非効率

ハードウエア・アクセラレーション

- HWによる顧客Domain Specificな加速
- ・ 性能、コスト、電力の最適化



DMPはHWを含めてドメインに最適化することが可能